

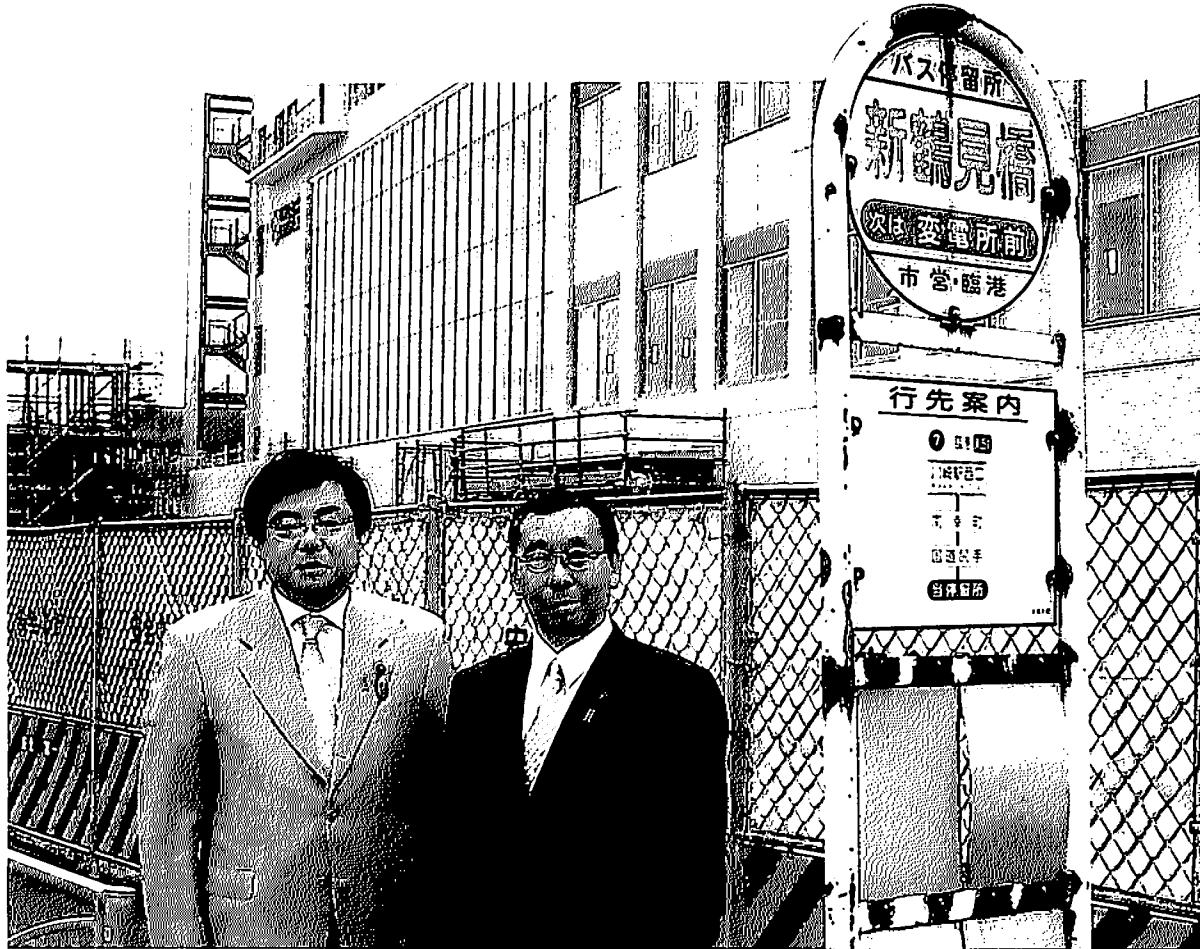
地域発 公明党

さわやかニュース

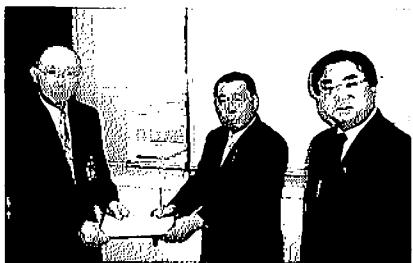
No.39

公明党鶴見支部

発行責任者
鈴木ひでし



東部病院前のバス停で『e(イー)街づくり』を語る鈴木県議・まきしま市議



鶴見区長に申し入れをする
鈴木県議・まきしま市議
(平成17年11月15日)

くためには、三百㍍離れた末吉大通り、「三ツ池道」のバス停から、歩くことになります。病院へ行く方が三百㍍も歩くのは大変と鈴木ひでし県会議員とまきしま秀昭市会議員は、昨年十一月十五日に鶴見区の小堀区長に「鶴見駅東口から横浜市東部病院行きの市営バスの運行」を要望書にして提出しました。「交通局と、衛生局（現、健康福祉局）とで相談しながら検討して参ります。」との回答を得ました。

さらに、**鈴木県議・まきしま市議**は、鶴見区東部の方々のことを考え、直接、横浜市交通局へも申し入れを行いました。現行バスの病院経由、また、路線新設の場合の問題点等

新設の場合の問題点等
含め、数々の意見交換
を行いました。

先日、横浜市交通局

バス路線を計画することをほぼ決定いたしました」との連絡がありました。

これからも、皆様の声
を形にしてまいります。

鶴見から始めるe街づくり **鈴木 ひでし**

市会

安心して子育ての出来る街・つるみ まきしま 秀昭